

放射線治療における適切なマージン設定に関する基礎研究

(平成25年度版)

実施計画書

新潟大学医学部保健学科

1. 実施計画書の要約

1-1. 目的

放射線治療が行われた患者の治療データを遡及的に解析することにより、適切な照射マージン設定のための基礎データを取得すること。

1-2. 対象の適格基準

- 1) 新潟大学医歯学総合病院にて放射線治療を受けている。
- 2) 放射線治療計画用 CT 画像データを用いた 3 次元治療計画が行われている。
- 3) 治療の効果、副作用、代替療法および研究目的のデータ閲覧について文書を用いた説明を受け、治療の同意が得られている。

1-3. 研究方法

1-3-1. 位置照合データの検討

- 1) 放射線治療装置のデータベースに記録されている位置照合データについて 1 部位につき 5 例以上から取得する。
- 2) 治療計画時と治療直前の位置照合データに差異があるかどうか検討する
- 3) 差異がある場合には、その傾向と原因について検討する。
- 4) 位置誤差を最小限におさえる手法について検討する。

1-3-2. 放射線治療計画装置の計算条件についての検討

- 1) 照射方法、計算アルゴリズム、標的の呼吸性移動、治療用 CT 撮像時期などの治療計画計算条件を変更した際に腫瘍およびその周囲の正常組織に吸収される線量がどのように変化するかを検討する。
- 2) 検討方法としては、DVH (Dose-Volume Histogram) を用いて評価・比較する。

1-4. 問い合わせ先（研究代表者）

〒951-8518 新潟市旭町通 2-746

新潟大学医学部保健学科放射線技術科学専攻 笹本龍太

E-mail: rsasa@clg.niigata-u.ac.jp, TEL & FAX : 025-227-0521